

不妊・不育治療  
テーマに講演会

オンラインで30日

産婦人科医や体外受精などを行う胚培養士らが不妊・不育治療や医療保険制度について話す講演会(県など主催)が30日、オンラインで行われる。

男女の不妊症や流産や死産を繰り返す「不育症」の治療、検査について解説。人工授精や体外受精が適用範囲となった公的医療保険制度の説明もある。

参加無料。講演はビデオ会議システム「Zoom(ズーム)」で午前10時〜午後0時20分。終了後に個別相談会もある。講演、相談会の予約は29日午後3時まで、メール(jo-san@cc.okayama-u.ac.jp)で申し込む。

問い合わせは岡山大学大学院保健学研究科中塚研究室(086-2610-0100)。